

2020年度事業報告書

(自 2020年 4月 1日 至 2021年 3月31日)

事業の概要

1. 奨学事業 113,784千円

(1) 奨学給付費 計 109,290千円

(国内大学)

① 大学生65人に対し、月額50千円の奨学金を支給した。

(64人 × 50千円 × 12ヶ月 = 38,400千円)

(1人 × 50千円 × 9ヶ月 = 450千円) 中途休学者

② 大学院生46人に対し、月額60千円の奨学金を支給した。

(45人 × 60千円 × 12ヶ月 = 32,400千円)

(1人 × 60千円 × 6ヶ月 = 360千円) 中途復学者

③ 外国人留学生20人に対し、月額100千円の奨学金を支給した。

(19人 × 100千円 × 12ヶ月 = 22,800千円)

(1人 × 100千円 × 6ヶ月 = 600千円) 卒業者

(海外大学)

① 欧米圏の大学生23名に対し、月額70千円の奨学金を支給した。

(6人 × 70千円 × 5ヶ月 = 2,100千円) 2018年採用者

(8人 × 70千円 × 12ヶ月 = 6,720千円) 2019年採用者

(9人 × 70千円 × 7ヶ月 = 4,410千円) 2020年採用者

② アジア圏の大学生5名に対し、新たに月額30千円の奨学金を支給した。

(5人 × 30千円 × 7ヶ月 = 1,050千円) 2020年採用者

(2) 奨学生補導費 計 4,494千円

① 国内奨学生を対象に、6月オリエンテーション及び認定式をオンラインで実施し、パッケージを学ぶと共に、役員・評議員及び選考委員が出席して奨学生を激励した。

また、海外認定式をオンラインで実施した。(3月アメリカ、9月オランダ、10月タイ)

② 2月国際包装展示会のWeb見学会を行い、その後オンラインにて研修会を実施。

最新のパッケージについて学んだ。

③ 次年度に就職活動を開始する学生を対象に、9月インターンシップ及び就職セミナーをオンラインで実施し、パッケージを学ぶと共に就職活動に関するアドバイスをを行った。

2. 研究助成事業 45,075千円

(1) 研究助成費 計 45,000千円

パッケージ分野における調査研究を行う研究者13名に対し、助成金の支給を行った。

(13人 45,000千円)

(2) 研究助成発表費 計 75千円

研究成果の発表会については、新型コロナウイルスによる影響で、本年度には実施できず、翌年度に行うこととなった。

3. 事業運営費 計 24,133千円

事業費合計 182,992千円